

平成24年度

ライフサイエンスイノベーション推進機構セミナー 第414回 学内セミナー(大学院セミナー)

日時：平成25年3月14日(木)17:00~19:00

会場：看護学科棟2階大講義室（松岡キャンパス）

演者：及川 慶浩

大阪府済生会茨木病院・手術室課長兼教育担当課長

演題：ぜったいに失敗しない看護研究

—看護視点で学ぶ統計学のコツとツボ—

看護研究！中でも量的看護研究では、取り扱われるデータを「客観的」に分析し、考察づけることが必要と考えられています。この分析方法として推奨されている一法が統計学です。そのため、看護研究に取り組む看護師、あるいは看護学生らはどうしても統計学という「あたまが痛くなる」分析方法の知識と技術を修得する必要性を求められてしまいます。問題は、この「統計学」がアレルギーとなって、看護研究そのものに苦手意識を持つ看護師や看護学生らが多くなるという点にあり、特に量的看護研究を避けて通うろうとする者たちを増加させてしまうというところにあります。そこで、今回の講演では、どのような性質を有する情報に対し、どのような種類の検定が適切と考えられているかを独自に作成した「検定のフローチャート」を用いてお話させていただこうと考えています。わずかな統計の知識にこの「検定のフローチャート」を加えるだけ量的看護研究はコワイものではなくなるはずですよ。

本学内セミナーは大学院セミナーも兼ねていますので、大学院1・2年生は是非出席して下さい。
(必修科目「医学研究総論」「医科学特論」「先端応用医学概論」の出席回数にカウントされます)。
また、学内の研究者間の交流をはかることも目的としていますので、多数の御来聴をお願い致します。



主催：福井大学ライフサイエンスイノベーション推進機構
トランスレーショナルリサーチ推進センター

担当教員：医学部看護学科 基礎看護学講座 長谷川智子（内線2634）

担当者：総合戦略部門研究推進課研究施設（文京） 田口、中川（内線2059）